

紙を切り

企画展



紙に祈り

厭離穢土
欣求浄土



紙を切る!!

奥三河花祭の伝承切り紙から 切り絵師尾之善の現代切り絵へ

主催

岡崎市・岡崎公園指定管理者
一般社団法人岡崎パブリックサービス

企画展示室2

企画展示室1(特別展示室)

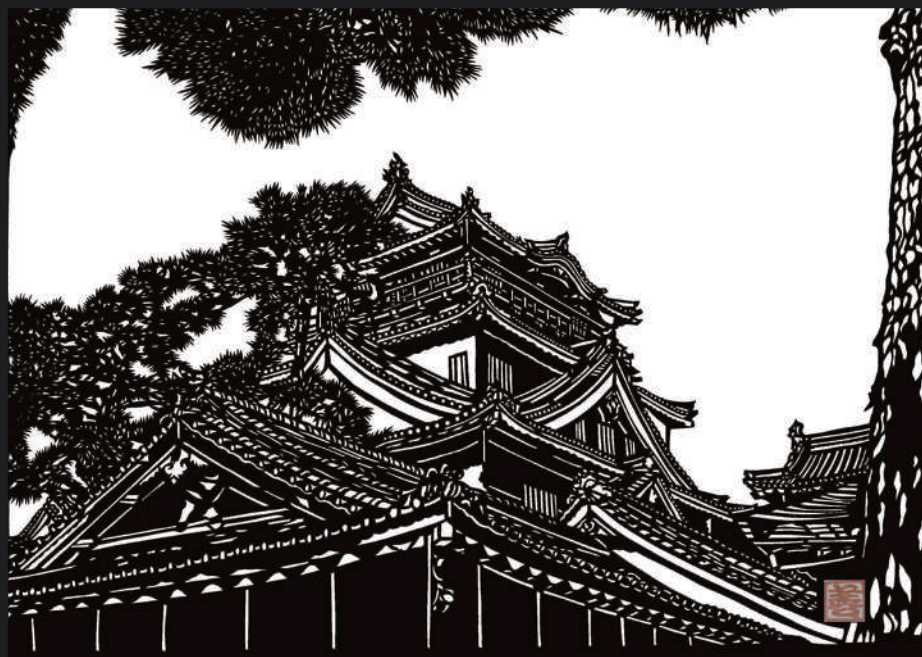
会場

三河武士のやかた家康館

9時～17時(入館は16時30分まで)

12/29～31は休館

R.6 12/14 Sat. ~ R.7 1/26 Sun.



三河武士のやかた 家康館

奥三河花祭の伝承切り紙から 切り絵師尾之善の現代切り絵へ

紙を知り 紙に祈り 紙を切る!!

京都を中心に活動する岡崎市出身の尾之屋寶永堂 切り絵師尾之善氏。

本展は新作を含む岡崎や京都などの名所、伊藤若冲や歌川広重の絵画、動物ほか多岐にわたる尾之善氏の作品を紹介する岡崎初の里帰り展です。

「紙を切り造形する」文化は世界各国にみられ、日本でも独自の発展をした「伝承切り紙」があります。本展では紙の歴史を紹介するとともに、世界ユネスコ無形文化遺産にも登録されている中国の「剪紙」や、奥三河の神楽「花祭」を彩る切り紙、日本の伝承切り紙の傑作である「伊勢型紙」などをあわせて展示し、尾之善氏の作品のオリジナリティ、魅力をより一層お楽しみいただけます。

ペーパーレスが推奨される現代ですが、世界中に広がる「紙を切って創作する」文化を通し、今一度紙と向き合い、紙の魅力を感じていただければ幸いです。



1.「長谷川等伯翁 佛涅槃図」尾之善／2.「伊藤若冲翁 棕櫚雄鶏図」尾之善／3. 伊勢型紙（当館所蔵）／4. 中設楽花祭「ざげち」（豊橋市美術館所蔵）／5. 下黒川花祭「ゆふた」（豊橋市美術館所蔵）／6. ～ 8. 中国の剪紙（名古屋大学博物館所蔵）

【表面】中央より左回り「神君家康公像」／「小林地区 山見鬼」／「小林地区 茂吉鬼」／「岡崎龍城」すべて尾之善

三河武士のやから 家康館

〈作家略歴〉

尾之屋寶永堂 切り絵師 尾之善

愛知県岡崎市に生まれる。自衛隊作品展で切り絵に出会い、独学で創作を開始。伊勢型紙の師と出会い、師事を受け本格的な創作活動に取り組む。平成14年（2002）創作活動20周年記念の初個展を開催後、切り絵工芸作家として各地各所において、切り絵教室、切り絵個展等多数を開催。活動拠点を京都に移し、京都寺社や町家等において、個展を多数開催、現在に至る。

関連イベント

切り絵師 尾之善氏による 切り絵ワークショップ

12月22日(日)、1月19日(日) 13:00～15:00

会場：巽閣（岡崎公園内）

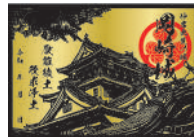
定員：各回30人（小学生以上）

参加費（材料費込）：500円

申込方法：当日会場へ

特別御城印の販売

企画展の期間中、尾之善氏の岡崎城切り絵を使用した特別御城印を岡崎城・家康館にて1,000枚限定販売します。（無くなり次第終了）



同時開催 どうする家康大河ドラマ館 復刻展示第5弾 「戦国最強 本多忠勝展」

今回は岡崎で生まれた戦国最強の武将「本多忠勝」に焦点を当てます。

インフォメーション&アクセス

■入館料

大人（中学生以上）／400円

小人（5歳以上）・市民割（高校生以上）／200円

市内に住所を有する中学生以下の方または65歳以上の方及び、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳、Withカードのいずれかを所持する方は無料。

※岡崎市民の方は住所及び生年月日の確認できるもの（運転免許証及び健康保険証など）をご提示ください。

■交通案内

・名鉄「東岡崎駅」より徒歩15分

・愛知環状鉄道「中岡崎駅」より徒歩15分

・名鉄東岡崎駅よりバス「康生町方面行き」乗車→

「康生町」下車→徒歩5分

・JR 岡崎駅よりバス「康生町方面行き」乗車→

「康生町」下車→徒歩5分

車の場合は東名高速道路「岡崎IC」より名古屋方面へ3km

（国道1号沿い）

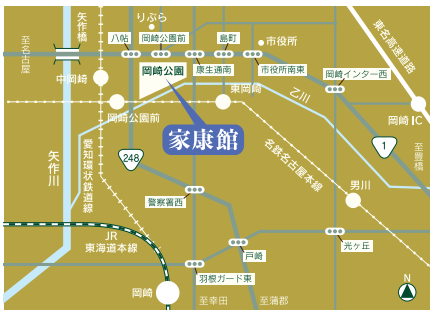
■駐車場案内 [利用時間] 24時間制

・乗用車 [7:00～22:00] 150円／30分

[22:00～翌日7:00] 50円／30分 上限1,500円

・バス [7:00～22:00] 2,000円／1回

[22:00～翌日7:00] 1,000円／1回 上限3,000円



〒444-0052 愛知県岡崎市康生町561-1 岡崎公園内

TEL:0564-24-2204

岡崎公園は令和6年12月26日(木)より岡崎城公園に名称が変わります。